

加盟 13 大学のディプロマ・ポリシー(DP)

読み比べの観点 ① どの大学にも共通していることは何か ② その大学らしさが出ているのはどこか ③ 卒業時に「身についた」と確かめられそうな項目はどれか

首都圏・私工大教務連絡会の加盟 13 大学。全学の DP を優先し、見当たらない大学は工学部の DP を載せた。本文は各大学の公式サイト本文と
おり(2026-10-09 取得)。

東京都市大学 全学 | 5 項目

東京都市大学は、所定の年限在学し、以下の知識・能力と所定の単位を修得した者に、学士の学位を授与する。

(自立の力)

1. 主体的・自律的に学び、自己研鑽できる。

(問いの力)

2. 「都市」に集約されるような複合的な問題に対して、グローバルかつ未来志向の視点で取り組むことができる。

(価値創造の力)

3. 多種多様なボーダーを超えて知識や考え方を共有し、新たな価値を見出すことができる。

(協働の力)

4. 公正・誠実に多様な人々と向き合い、柔軟に粘り強く協働することができる。

(智と実践の力)

5. 人類文化と社会を理解し、基礎的及び専門的な知識とスキルを身に付け、それらを統合して持続可能な社会の発展に貢献することができる。

<https://www.tcu.ac.jp/guidance/policies/>

東京理科大学 全学 | 6 項目

実力主義の伝統を堅持しつつ、高い専門性と倫理観、社会に貢献する力、国際的な視野を持った理系人材の養成を目標とし、以下の知識・能力等を身に付け、各学部・学科で定める所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

1. 自然・人間・社会に係る幅広い教養を修得し、専門分野の枠を超えて横断的にものごとを俯瞰できる能力。

2. 専門分野に応じた基礎学力と、その上に立つ専門知識。

3. 修得した専門知識や教養をもとに、自ら課題を発見し、解決する能力。

4. 修得した専門知識や教養をもとに、論理的・批判的に思考し、積極的な姿勢で判断し、行動する能力。

5. 修得した専門知識や教養をもとに、他者とコミュニケーションをとり、国際的な視野を持って活躍できる能力。

6. 修得した専門知識や教養をもとに、専門分野に応じたキャリアを形成し、自己を管理する能力。

<https://www.tus.ac.jp/about/faculty/policy/>

千葉工業大学 工学部 | 6 項目

工学部は、社会ならびに産業界の工学分野およびその学際領域において、建学の精神である世界文化に技術で貢献する人材の育成を目的とし、卒業時点で学生が身につけるべき以下の 6 項目の能力を定め、これらの能力の獲得とカリキュラム上で定める所定単位(教養科目 36 単位以上、専門科目 88 単位以上、合計 124 単位以上)の取得をもって、人材像の達成とみなし、学士(工学)を授与する。

[工学部の学生が卒業時点において身に付けるべき能力]

(1) 自然科学に関する基礎学力に裏付けられた工学分野での専門基礎知識と基礎技術を有し、技術者として必要な教養を身につけている。

(2) 問題解決に必要な専門知識や技術を修得するため、自ら継続的に学習する能力を身につけている。

(3) 専門知識を活用して工学的な観点から問題解決する能力を身につけている。

(4) 自らの思考・判断のプロセスを説明し、伝達するためのプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を身につけている。

(5) グループでの共同作業を適確に実行し、適切な協力関係をつくり上げてゆく能力を身につけている。

(6) 専門技術者として守るべき倫理や負うべき社会的責任を理解している。

<https://chibatech.ac.jp/faculty/>

東京電機大学 全学 | 5 項目

東京電機大学は、科学技術で社会に貢献できる人材の育成を使命とし、本学に所定の期間(※)在学して、各学部で定められた卒業要件を満たし、次の学修成果を上げた者に対して学士の学位を授与します。

(1) 実学尊重を旨として、科学技術の知識と技術をもつこと。

(2) 自らの専門的知識と専門的技術を活用し、様々な課題に挑戦し、解決する実践力をもつこと。

(3) 理工系の幅広い基礎知識と、常に新しい知識の獲得に努める積極的な姿勢をもつこと。

(4) 「技術は人なり」の精神のもと、科学技術と人間・社会との関わりを理解し、科学技術者として必要な教養、キャリア意識、倫理観をもつこと。

(5) グローバルな視野と、科学技術者として必要なコミュニケーション力などの汎用的能力をもつこと。

※標準修業年限 4年

<https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/policies/index.html>

東京工芸大学 工学部 | 8 項目

工学部では、大学の教育目標に基づき、学生が卒業時に身に付けているべき知識、技能、態度を次のように定めています。卒業要件を満たせばこれらを身に付けた者と認め、学士(工学)の学位を授与します。

1. 工学の各分野の専門的な知識と技術を有し、活用できる。

2. 工学部の学問的基盤となる関連分野を学際的に活用できる。

3. 工学についての基礎的な知識・技術、情報リテラシー、数量的スキル、表現スキルを有し、活用できる。

4. 多様な人々、社会、文化に関する幅広い知識と教養を有している。

5. コミュニケーション力や論理的思考力、自己管理能力等の汎用的な技能を有し、実践できる。

6. リーダーシップやメンバーシップ、健全な倫理観等の社会に必要な態度を有している。

7. これまで修得した知識・技能・態度を総合して、正しく整理し、伝えることができる。

8. 自ら継続的に学び、自己を成長させるスキルと志向性を有している。

<https://www.t-kougei.ac.jp/guide/policy/>

湘南工科大学 全学 | 3 項目

湘南工科大学は、以下に示す 3 つの能力 S(Sense)、I(Intelligence)、T(Teamwork)を身に付け、かつ所定の単位を修得した学生に、学士(工学)の学位を認定する。

Sense

多種多様な情報を集めて判断・分析し、その中から課題を発見して、解決のための構想を描くことができる。

Intelligence

教養と専門分野の知識・技能を課題の解決に活用し、その過程を通じて自らを高めてゆくことができる。

Teamwork

確かな人間性と社会性に支えられた能動的なコミュニケーションによって、他者と協働することができる。

<https://www.shonan-it.ac.jp/outline/idea/diploma/index.html>

日本工業大学 全学 | 3 区分 6 項目

日本工業大学は、「建学の精神・理念」に基づき、「実工学の学び」を深化させ、持続可能な社会に貢献する「確かな専門力と豊かな人間性」をもち、社会の発展に貢献し続ける実践的技術創造人材を育成します。本学は、所定の卒業要件を満たすことで、以下の能力・素養を身につけた者に対し、学位(学士(工学))を授与します。

【専門的知識・技能】

(1) 工学の基礎的な知識や技能を修得し、深化させることができる

(2) 豊富な知識で新しい工学的価値を創造できる

(3) 常に進化し発展を続ける技術に生涯にわたって対応できる

【実践的技術力】

(1) 豊富な実験実習等で体得した知と技を生かし、現場で課題解決および発展的提案ができる

【豊かな人間性と社会性】

(1) 自発的、自律的に学ぶ力を有し、理論と実践から論理的に物事を考えることができる

(2) 自らの考えを説明し、他者や社会に伝達することができる

<https://www.nit.ac.jp/campus/data>

東京工科大学 全学 | 6 区分 9 項目

本学の建学の理念、教育研究上の目的に基づき、次の学修到達目標に定める資質・能力を身に付け、各学部・学科・専攻ごとに定める所定の期間在学し、所定の単位を修得した学生に対し、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

国際的な教養

- ・人々や社会・文化の多様性を理解し、社会人・国際人として活躍できる教養を身に付ける。
- ・情報リテラシー・数理科目(情報機器活用能力やデータサイエンスの素養を含む)、自然科学分野における教養を身に付ける。

実学に基づく専門能力

- ・自らの目指す専門領域に関する基礎知識やその応用力(技能)を身に付ける。
- ・自らの目指す専門領域の研究者・技術者となるために必要な実学に基づく専門能力を身に付ける。

コミュニケーション能力

- ・わかりやすく自分の考えや研究成果を伝える力を身に付ける。
- ・多様な価値観を持つ人々との意見の違いや相手の立場を理解する力を身に付ける。

論理的な思考力

- ・論理的に考える力(レポートを科学的な方法で執筆する力を含む)を身に付ける。

分析・評価能力

- ・収集した情報を分析的・批判的に捉える力を身に付ける。

問題解決力

- ・科学的な思索を通して、課題を発見し、解決する力を身に付ける。

<https://www.teu.ac.jp/gaiyou/policy/unev.2024.html>

工学院大学 全学 | 4 区分 10 項目

本学の教育研究の目的を踏まえ、学生が身につけるべき以下の能力を修得したものに学位を授与する。

1. 基礎知識の修得

- ・自然科学に関する基礎知識や概念を身につけている。
- ・人、社会および文化に関する基礎的な知識や教養を身につけている。

2. 専門分野の知識・専門技術の修得

- ・学部学科毎に示される専門分野の知識を修得している。

3. 汎用的問題解決力の修得

- ・現代社会の問題から解決すべき課題を抽出でき、それに取り組む姿勢を備えている。
- ・課題解決に必要な論理的思考力や分析力があり、解決策が立案できる。
- ・日本語を用いて、自らの考えを論理的にまとめ、適切に表現できる。
- ・英語を用いて、異文化・多文化の中で基礎的なコミュニケーションができる。

4. 道徳的態度と社会性の修得

- ・自己を律し、継続的な学修を通じて知識を修得し能力を高めることができる。
- ・豊かな人間性を備え、相手を理解・尊重しつつ、チームの成果に貢献することができる。
- ・人間社会と科学技術との関わりを多面的に捉えられ、高い倫理観を持って自らの社会的責任を果たすことができる。

<https://www.kogakuin.ac.jp/about/policy/diploma.html>

芝浦工業大学 全学 | 3 項目

芝浦工業大学は、理工学の基礎知識及び幅広い専門分野の知識を活用して、持続型社会の実現のために世界の諸問題を解決できるとともに、建学の精神に謳われる社会に貢献する理工系人材にふさわしい以下の能力を有し、卒業要件を満たしたものに学位を授与します。

1. 世界と社会の多様性を認識し、高い倫理観を持った理工系人材として行動できる。

2. 問題を特定し、問題解決に必要な知識・スキルを認識し、不足分を自己学修し、社会・経済的制約条件を踏まえ、基礎科学と専門知識を運用し、問題を解決できる。

3. 関係する人々とのコミュニケーションを図り、チームで仕事ができる。

<https://www.shibaura-it.ac.jp/about/summary/index.html#diploma>

足利大学 工学部(創生工学科) | 4 項目

足利大学は、「以和為貴」を建学の精神としています。工学部創生工学科では、この建学の精神に基づき、「心あるエンジニア」の育成に向けて、所定の学位プログラムに従って124単位の取得を含む卒業要件を満たすことが、卒業認定・学位授与の条件となります。加えて工学部創生工学科では、学則第2条に定めるように、人類の平和と国際社会の発展に貢献でき、創造性と実践力を備えた専門職業人を育成することを目的としています。この目的の達成度を確認するために、以下の項目に沿った評価を行い、学士(工学)の学位を授与するものとします。

1. 高い倫理観

高い教養を身につけて思いやりのある素直な心を持ち、調和のとれた思考力と規則正しい生活の中から育まれた人間性豊かなエンジニアとして、冷静沈着かつ正確に判断することができます。

2. 主体性・協調性・表現力

主体性をもって行動するとともに、他人との協調性やコミュニケーション能力を涵養し、聞く人の立場に立って物事を正確に伝え、質問を理解して的確に回答することができます。

3. 創造性・知的好奇心

個々の学生が持つ創造的な潜在能力と知的好奇心を自ら喚起し、各人の固有な能力を最大限に発揮させるように継続的に学修することができます。

4. 挑戦力

自己の研鑽と地球環境の改善や地域の発展に貢献することができます。

<https://ashikaga.ac.jp/diplomapolicy-engineering/>

神奈川工科大学 全学 | 1 段落(5 要素)

工学系・情報系・健康医療系の技術系職業人としての基礎知識である自然科学、情報、データサイエンスのリテラシーを身に付けている。また、体系化した知識・技能を活用して新たな課題を設定し、広い視野のもとで課題解決に向けて論理的に説明できる能力、社会人として活躍するためのコミュニケーション能力や他者との協働力を身に付けている。さらに、主体的な学修姿勢を持ち、粘り強い探究姿勢と技能向上に努める姿勢を身に付けている。これらの能力をそなえ、技術系職業人としての社会的責任や倫理観を理解している者に学士の学位を授与し、卒業を認定する。

<https://www.kait.jp/about/information/aim/>

埼玉工業大学 工学部 | 1 文

将来、それぞれの専門分野において活躍する上で基礎となる知識を修得し、さらに、問題解決力、プレゼンテーション力、探究心、倫理観など社会で要求される力を身に付けた学生に対し、学士の学位を授与する。

<https://www.sit.ac.jp/information/houshin/kougaku/index.html>